

アウトサイダー アート展

Outsider Art Exhibition

in 帯広

7月16、17、18日

北のれんが 古柏堂

(こはくどう)

帯広市東2条南12丁目2番1号

入場無料

www.lapolapola.com

澤田 真一

SHINICHI SAWADA

1982年生まれ。滋賀県在住

週に2回ほど、福祉施設が所有する山間の窯場に行き創作している。紐状の粘土で母体となる形を積み上げて、その後、彼の作品の特徴であるトゲをびっしりと埋め尽くす。トゲは一本一本細やかに付ける。創作に迷いはなく動作は的確。

古代インカ帝国の造形や縄文土器に通じるプリミティブな力強さを持ち合わせている澤田作品は近年、海外からも高い評価を得ている。

(スイス・アールブリュットコレクション収蔵作家)

アートは障害の有無や、年齢、性別、あらゆるジャンルを超えて、人間の作り出すという根底のエネルギーを表現する物です。

時に繊細に、ダイナミックに、ショッキングに見る者の心を揺り動かします。

多くの言葉で語るより、直感的な伝達の力がそこには存在しているのです。

近年注目されているアウトサイダー・アートと言われる作品群は、文化や伝統、流行などとは無縁に制作されたものであり、既存の美術の枠組みから大きく逸脱した、極めて自由な表現を持ったものです。

今展では通常の美術という枠ではとらえられないアウトサイダー・アートの世界をお伝えします。

私たちにとって表現とは何であるか。多くの方々にとってそれぞれの心の深い部分で体験していただける機会になる事を願っています。

主催：NPO法人北のれんがを愛する人々
NPOラポラポラ

後援：帯広市
帯広市教育委員会

助成：日本財団
The Nippon Foundation
太陽北海道地域づくり財団

開催概要

アウトサイダー・アート展

会場：北のれんが 古柏堂

日時：平成22年7月16日～7月18日

16日 13:00～18:00

17日 11:00～18:00

18日 11:00～16:00

北海道で活躍しているアウトサイダー・アートの作品を写真パネルにて紹介いたします。

また、実物の作品も数点展示致します。

イベントのご案内

「アウトサイダー・アート」について ギャラリートークショー

出演：工藤和彦(陶芸家・NPOラポラポラ代表)

会場：北のれんが 古柏堂

日時：平成22年7月17日 13:00～

なかなか知られないアウトサイダー・アートの、その魅力についてお話しします。これを聞けば、アウトサイダー・アートの鑑賞が10倍楽しくなります。質問も随時受け付ける参加型トークショーです。

いずれも入場無料です。お気軽にご観覧下さい。

展示作品

※下記作品・作家は、出展作品の一部です。



畑中 亜未 TUGUMI HATANAKA

1973年生まれ。札幌市在住。

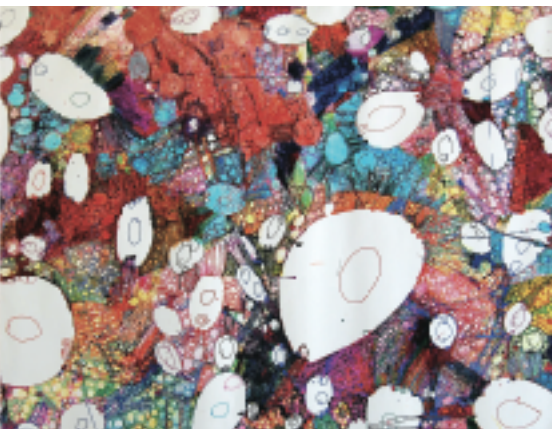
畑中の画面の特徴はクレヨンを強く塗り込んでいる筆圧によるところである。負担によって砕けたクレヨンのかけらを爪や指でなすりつけていることで、この画面が出来上がっている。畑中は興味ある対象を片っ端から描いている。その興味の向く所はとてモユニークで、国道36号線、曙や武蔵丸などの力士、犬や猫の数など、制作の対象はその時の関心のある物事によって展開されている。



藤井 晋也 SHINYA FUJI

1969年生まれ。滝川市在住。

札幌のデザイン専門学校を卒業後、海外での創作活動を夢見て東京、愛知などで派遣労働をして資金を貯めていたが、23歳頃から統合失調症の症状が現れ幻聴に悩まされるようになったという。ロック音楽を聴くことが好きな藤井の部屋には多くのカセットテープがあり、「線は音の波動によって生まれて行く」という。クラフト紙に製図用のペンで下書きもなく描き進めており、本人にも最終的な形がどのようになるのか想像がつかない。



大槻 公子 KIMIKO OOKAJI

1950年生まれ。北海道深川市在住

大槻がこのような作品を制作したきっかけは1999年頃からで、無数に並んだ「円」の中に「円」を描き出したことだった。それがいつしか目や鼻を印象つけるものとなり、やがて「円」には手や足と思われる線が、それぞれに引かれはじめた。そして、ついには毛も生えてきたのである。作者にとっては無意識的であろうが、「生命の誕生」という普遍的なイメージが、繰り返し描き込まれており、見る者にとって大きな魅力を醸している。

出展予定作家

澤田真一 藤井晋也 吉原長次郎 高橋ヒサ子 畑中亚未 得能サチ子 大槻公子 平瀬敏裕 西本政敏 横山篤志 他

アクセス



北のれんが 古柏堂

〒080-0802

北海道帯広市東2条南12丁目2番1号

TEL : 090-6211-1797

www.lapolapola.com

TEL:0166-57-2352 E-mail:lapolapola@able.ocn.ne.jp

お問合せ：NPOラポラポラ